

# 製品安全データシート

## 1、製品及び会社情報

製品名 **W-2000B**  
 会社名 設楽印刷機材株式会社  
 住所 群馬県前橋市野中町 158-1  
 担当部門 営業部  
 電話番号 027-261-7000  
 F A X 番号 027-261-7700  
 整理番号 NO.8128-2

## 2、組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物

化学名

成分	含有量	CAS No.	官報公示番号	
			化審法	安衛法
陽イオン界面活性剤	1 ~ 5 %	登録済	非開示	非該当
ポリエチレングリコール	1 ~ 10 %	25322-68-3	7-129	非該当
水	85 ~ 95 %	7732-18-5		
添加剤	0.1 ~ 1%	登録済	非開示	非該当

PRTR 法；第 1 種、第 2 種指定化学物質 非該当

## 3、危険有害性の要約

最重要危険有害性

分類の名称（分類基準は日本方式）：分類に該当しない。

危険性：特になし。

有害性：目に入ると刺激性あり。

## 4、応急処置

眼に入った場合：直ちに多量の水で 15 分間以上洗い流し、眼科医の手当てを受ける。  
 皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣服や靴を脱がせる。後、付着または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。  
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移して安静、保湿を保ち、医師の手当てを受ける。  
 飲み込んだ場合：無理に吐かせないで、医師の手当てを受ける。

## 5、火災時の措置

消火方法：製品自体は燃えませんが、水分除去により可燃します。  
 火災時の特定危険有害性：燃焼ガスには一酸化炭素、窒素酸化物の有害ガスが含まれるので消火作業の際には、煙の吸入を避ける。  
 消火剤：水、粉末、炭酸ガス、水溶性液体用泡消火薬剤、砂。  
 消火作業では、一酸化炭素、窒素酸化物等の有害ガスが含まれるので消火作業の際には、適切な呼吸用保護具を着用し、煙の吸入を避ける。

## 6、漏洩時の措置

- : 少量の場合はウエス・おがくず等に吸着させて焼却する。
- : 大量の場合には拡散を防ぎ採取した液を、硫酸バンドと消石灰で凝集処理する。凝固物は焼却もしくは指定場所に埋め立て処分する。
- : 河川、湖沼へ流出した場合は、必要に応じ、直ちに警察署・保健所水道局・農協。漁協等へ通報し連絡を取る。

## 7、取り扱いおよび保管上の注意

- 取り扱い : 取り扱い作業時には、保護めがね・保護手袋を着用してください。
- : 屋内作業場所では、室内換気を行ってください。
- 保管 : 直射日光、凍結を避けて、保管してください。
- : また皮張り防止の為、使用残については直ちに密封してください。

## 8、暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 屋内作業での使用の場合は、室内換気を行う。
- 管理濃度 : 規定なし
- 許容濃度 : 規定なし
- 作業衣 : 規定なし
- 保護具 : 保護眼鏡、保護手袋着用。

## 9、物理/化学的性質

### 物理的状態

- 形状 : 液体
- 色 : 乳白色
- 臭気 : 低臭
- PH : 6 ~ 9

### 物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

- 沸点 : 100
- 融点 : 0
- 引火点 : なし
- 発火点 : なし
- 爆発限界 : 下限 なし 上限 なし
- 蒸気圧 : 測定データなし
- 蒸気密度 : 測定データなし
- 比重 : 1.0 (20 )
- 溶解性 : 可溶性
- オクタノール/水分係数 : 測定データなし  
( log Pow )

## 10、安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の手取り扱い条件において安定である。
- 反応性 : 反応性なし。
- 危険有害な分解生成物 : 燃焼により CO<sub>2</sub>、窒素酸化物等の有害ガスを発生する恐れがある。

### 1 1、有害性情報

ポリエチレングリコール

急性毒性： 経口（ラット） 50,000mg/kg  
刺激性： 刺激性あり  
変異原性： 陰性（エームズ試験）

アレルギー性の強い体質の人では、目・鼻等の粘膜が刺激され、かゆみ・発疹等を伴う恐れがあります。

### 1 2、環境影響情報

：分解性・魚毒性・蓄積性に関するデータはありません。  
：河川等に流出されると、白濁を生じます。

### 1 3、廃棄上の注意

廃棄方法： 廃棄物処理法に従って自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に処分を委託する。  
汚染容器・包装： 空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去した後に処分する。

### 1 4、輸送上の注意

国内法規制： 輸送に関する国内法規制に非該当。  
輸送の特定の安全対策及び条件： 輸送前に容器の破損、腐食、漏れのないことを確かめる。転倒落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

### 1 5、適用法令

消防法： 非該当  
労働安全衛生法 有規則： 非該当  
毒物及び劇物取締法： 非該当  
化学物質管理促進法（P R T R法）： 非該当

### 1 6、その他の情報

記載内容の問い合わせ先：設楽印刷機材株式会社 営業部 電話番号 027-261-7000  
F A X 番号 027-261-7700

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、理化学的性質、危険、有害性等に関しては、いかなる保証をなすべきものではありません。  
また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

#### 参考文献

社団法人日本化学学会編；化学便覧  
（社）日本化学工業協会編 「製品安全データシートの作成指針」  
界面活性剤等 MSDS 作成ガイドライン・標準モデル「日本界面活性剤工業会」